



光化学スモッグ注意報について

4月から10月にかけて、光化学オキシダントが高濃度となり、その状態が継続すると認められるときには、光化学スモッグ注意報が発令されます。

▼光化学スモッグ注意報が発令されたら？

- ・屋外での激しい運動はできるだけ控えましょう。
- ・目がチカチカする、喉が痛いなどの症状が出る場合があります。症状を感じたら、洗眼やうがいをして屋内で安静にしましょう。
- ・必要に応じて、医療機関を受診しましょう。

【健康被害の相談窓口】

各区役所の地域みまもり支援センター
(土日・祝日は、健康福祉局環境保健課まで
TEL：200-2435)

川崎市 光化学スモッグ注意報

▼光化学スモッグ注意報発令状況の確認方法

- ・メールニュースかわさき
メールアドレスを登録すると、注意報発令のお知らせメールが届きます。登録方法はHPをご参照ください。

川崎市 メールニュースかわさき

- ・神奈川県テレホンサービス TEL：050-5306-2687
- ・tvk データ放送
- ・屋外防災無線
- ・市施設での看板の掲示
- ・神奈川県環境科学センターホームページ
- ・かわさきエフエム (79.1MHz)

問い合わせ：環境局大気環境課 TEL 200-2516 FAX 200-3922



大気環境(2019年2月)

- 二酸化窒素 (NO₂)：一般局は全局で日平均値が0.06ppm以下でした。自排局は全局で日平均値が0.06ppm以下でした。
- 浮遊粒子状物質 (SPM)：一般局は全局で環境基準の短期的評価に適合しました。自排局は全局で環境基準の短期的評価に適合しました。
- 微小粒子状物質 (PM_{2.5})：一般局は全局で日平均値が35μg/m³以下でした。自排局は全局で日平均値が35μg/m³以下でした。

		二酸化窒素(NO ₂)			浮遊粒子状物質(SPM)			微小粒子状物質(PM _{2.5})			
		月平均値(ppm)	日平均値が0.04ppmを超過した日数(日)	日平均値が0.06ppmを超過した日数(日)	日平均値が0.06ppm以下の日数(日)	月平均値(mg/m ³)	環境基準を超過した日数(日)	環境基準に適合した日数の割合(%)	月平均値(μg/m ³)	日平均値が35μg/m ³ を超過した日数(日)	日平均値が35μg/m ³ 以下の日数(日)
一般環境大気測定局	大田川	0.021	2	0	100	0.015	0	100	14.4	0	100
	幸原	0.020	0	0	100	0.018	0	100	15.7	0	100
	高津	0.021	1	0	100	0.014	0	100	16.0	0	100
	宮前	0.020	1	0	100	0.015	0	100	11.4	0	100
	多摩	0.021	1	0	100	0.015	0	100	10.9	0	100
	麻生	0.020	0	0	100	0.016	0	100	16.5	0	100
	平均	0.018	0	0	100	0.016	0	100	15.3	0	100
	平均	0.017	0	0	100	0.013	0	100	—	—	—
	平均	0.014	0	0	100	0.016	0	100	12.0	0	100
自動車排ガス測定局	池上	0.019	—	—	100	0.015	—	100	14.0	—	100
	日進	0.039	12	0	100	0.019	0	100	13.8	0	100
	市役所前	0.021	0	0	100	0.013	0	100	16.2	0	100
	遠藤	0.023	1	0	100	0.016	0	100	15.6	0	100
	中原公園	0.031	7	0	100	0.014	0	100	—	—	—
	二子	0.021	1	0	100	0.015	0	100	—	—	—
	宮前平	0.031	6	0	100	0.016	0	100	17.7	0	100
	本村	0.023	1	0	100	0.017	0	100	12.6	0	100
	平均	0.020	0	0	100	0.018	0	100	13.6	0	100
平均	0.019	0	0	100	0.016	0	100	15.7	0	100	
平均	0.025	—	—	100	0.016	—	100	15.0	—	100	

注1：本データは最終確定値ではありませんので、後日修正することがあります。
注2：本表中のSPMにおける環境基準評価は、当月の測定結果について短期的評価を行ったものです。

環境基準

- 1 二酸化窒素：1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下
- 2 浮遊粒子状物質：1時間値の1日平均値が0.10mg/m³以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m³以下
- 3 微小粒子状物質：1年平均値が15μg/m³以下であり、かつ、1日平均値が35μg/m³以下

- 詳しい測定データは、市のホームページをご覧ください。

川崎市 大気環境

問い合わせ：環境総合研究所地域環境・公害監視課 TEL 276-9096 FAX 288-3156

公害病被認定者数 1,252人
(認定者総数 6,050人-認定失効者数 4,798人)
認定失効者数 4,798人
(治療等 2,092人+死亡者数 2,706人)
2019年2月末現在(健康福祉局)

浮島埋立処分場の放射能濃度等測定結果(2019年2月)

項目(測定頻度)	測定値(測定日)	基準等
敷地境界の空間放射線量(週1回)	0.02 ~ 0.03 μSv/h (2/5~2/26)	国の基準値 0.23 市の目安値 0.19
内水の放射能濃度(月1回)	2.3 Bq/L (2/25)	国の目安値 75 市の管理目標値 10



詳細はHPをご覧ください。



メールニュースかわさきへ



大豆油インキで印刷しています。